

本日 2月 16 日の配信の逆ラジオ通信にも書いたように、熊本宇城に大きなデータが出現しています。2月 10 日から数日間続いた熊本宇城のデータは、MAX80 万/H を超え、大きく真っ赤なデータですが 2月 14 日の午後に収束して、もとの 100 以下の小さいデータに戻っています。また周辺のデータでは大分県、鹿児島始良、愛媛宇和島、米子などが収束してきています。熊本宇城が急に収束したことから、周辺のデータの収束も関連すると考えて、とりあえず以下の予想を載せます。

>>震源：九州 熊本、大分（熊本地方、直下型の可能性）

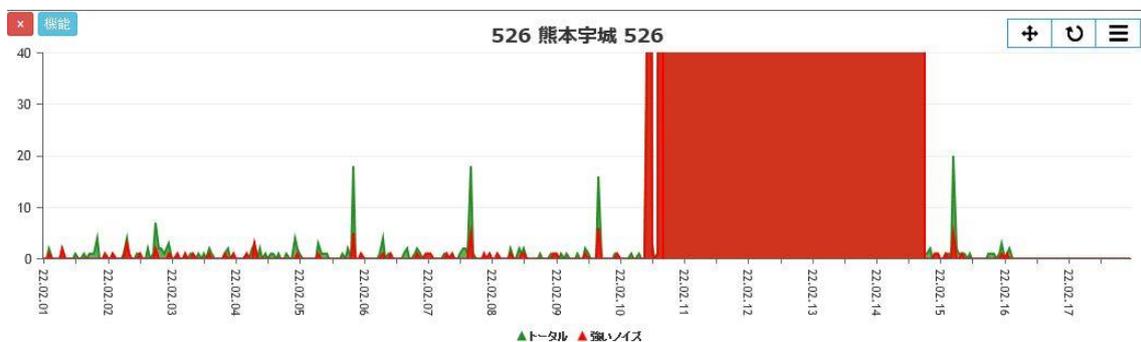
>>規模：M6 超、>>時期：2月 16 日から 3 日程度

なお本日 2月 16 日が月齢 15 の満月にあたり、ここ数日は大地震の起きやすい、満月トリガにかかりますので十分な注意が必要です。

熊本宇城 60 日間データ



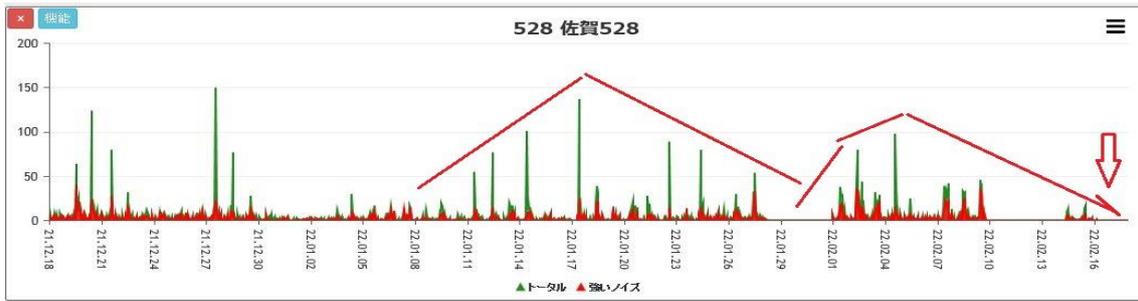
熊本宇城 15 日間データ（拡大）



周囲のデータの減衰—収束状況 大分県 60 日間データ



佐賀 60日間データ



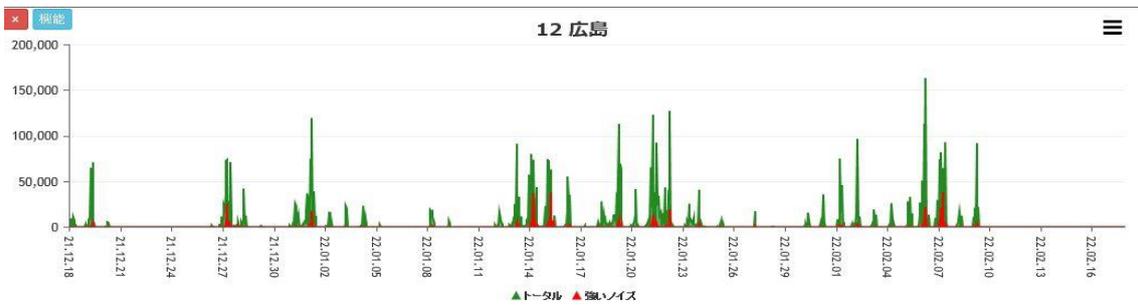
鹿児島 始良 60日間データ



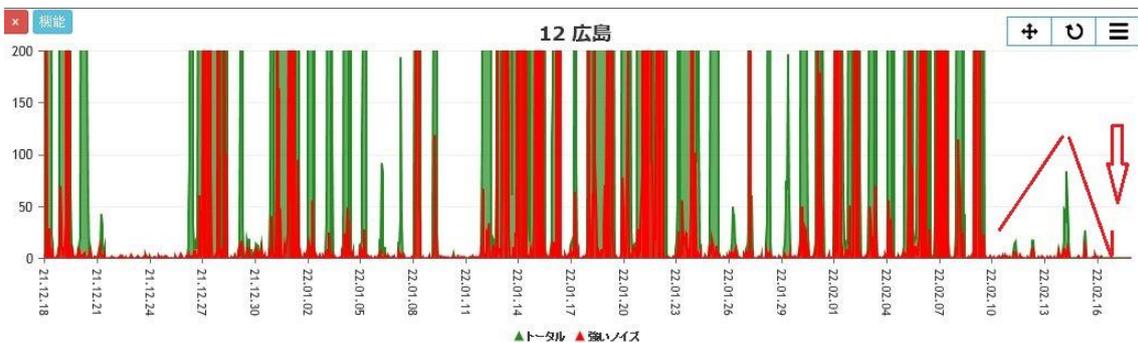
愛媛 宇和島 60日間データ



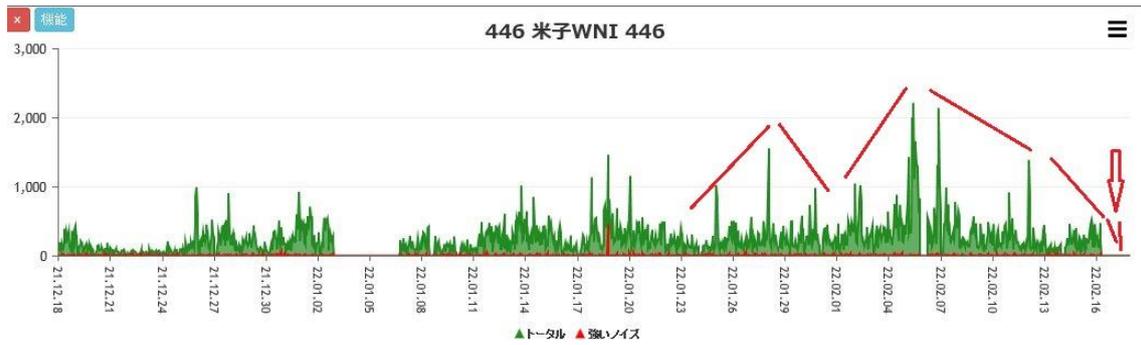
広島 60日間データ



広島 60日間データ (拡大)



米子 広島 60日間データ



鹿児島 西之表 広島 60日間データ

